

回答パターン

6MoN は自分を知る、相手や他者を知るために、さまざまな回答パターンを用意しています。大別すると「自分を知る」「他者について回答する」「相手からみた自分を知る」の3つあります。以下の説明にある「青字が回答パターン」で選択できるものです

自分を知る

今の自分を知るだけでなく、様々な時間軸の自分について回答することができます。

「現在の自分」を回答する

「過去の自分」を回答する

「未来の自分」を回答する

過去は現時点から回想される過去についての回答となります。複数時点をいくつでも回答することができます。

また、現在の自分を回答しておくことによって、時間経過した未来においては、その時点から振り返る回想ではなく、そのときの自分を記録することになります。言わば「日記的なもの」となります。

他者について回答する

他者について回答する

あなたから見た「他者」について回答することができます。用途は大きく2つあります。

①相手にあなたから見た認識を伝える

あなたが回答した相手の結果を「相手に伝える」ことによって、相手が自分を客観視することに役立ちます。

これを相互に行なった場合は、「自己認識と相手から見た認識」をお互いに確認することができ、対話のきっかけづくりに役立ちます。

②第三者を理解する

あなたが気になる第三者について、あなたの目線で回答し、あなた自身のために使うものです。気になる方の 6MoN マップ、回答を通じて、他者理解に役立ちます。

相手からみた自分を知る

あなたのご存じの相手に回答を依頼することによって、相手から見た自分を知ることができます。

相手に「現在の自分」を回答してもらう

相手に「過去の自分」を回答してもらう

相手に「未来の自分」を回答してもらう

この回答パターンでは、相手に回答してもらいたい自分の設定（時期、シーン）を行なって、回答依頼を QR コード、URL によって通知して、回答していただく流れになります。詳しくは、各回答パターンを選択した後に表示される「実依頼から回答までの流れ」を参照してください。